



進路、地域だより

かけはし No. 4

発行：令和8年7月17日
横浜市立左近山特別支援学校
進路、地域部

高等部1学年校内実習

7月7日（火）に高等部の1学年は校内実習を行いました。いつもとは異なる環境で、朝の会や体操、流れの確認をしてから始めました。午前の活動では、チラシを使った箱の製作や、教室・廊下の清掃を行い、普段あまり関わることもない教員とでも、支援を受けながら任された仕事をやり切ることができました。午後はリラクゼーションタイムの後、午前中に作った箱を他のクラスに届けました。仕事を通し、感謝される経験から、やりがいを感じることができました。振り返りでは、「がんばった」「大変だった」の選択肢から自分の感想を選び、実習カードに記入することができ、2年生の現場実習に向けた良い体験となりました。



高等部入学希望者授業体験会

7月1日（水）に、職業の授業でお皿づくりをしました。授業の最初に、挨拶練習、身だしなみチェックをしました。高等部の生徒が体験に来た生徒に話しかけたり、アドバイスをしたりして、和気あいあいとした雰囲気での体験会となりました。今回一緒に制作したお皿はフェスタで高等部の販売に並びます。



ケアプラ♪作品展

6月27日（土）・28日（日）の2日間、左近山地域ケアプラザにて「ケアプラ♪作品展」が開催されました。本作品展では、ケアプラザで活動している団体や地域の皆様による作品が数多く展示されています。本校は毎年本作品展に参加しており、今年度も各学部から選出した作品を出展しました。

会場では、多くの来館者の皆様にご覧いただき、温かい関心を寄せていただきました。

今後も地域とのつながりを大切にしながら、こうした活動に積極的に参加していきたいと考えています。



旭区自立支援協議会日中活動支援連絡会

6月29日（火）旭区自立支援協議会日中活動支援連絡会が「活動ホームあさひ」にて実施されました。今回は『支援学校と事業所がお互いを知ろう』と題して、協議が行われました。

前半は、本校・若葉台特別支援学校・上菅田特別支援学校・三ツ境支援学校・瀬谷支援学校の進路担当者が、各校の特色をプレゼンテーションした後、事業所の職員とグループワークを行いました。事業所の方から学校に対し「どのように生徒の実習先を決めているのか、事業所の情報はどこから得ているのか」等の質問があり、活発に意見交換が行われました。

引き続き、関係機関との連携を深めていきたいと思います。



裏面があります

横浜市『障害福祉のあんない２０２６』

横浜市『障害福祉のあんない２０２６』が発行されました。障害のある方及び家族の方には、各区福祉保健センターで無償配布しています。

横浜市立左近山特別学校 進路、地域部
結城（特支 C0）高橋（進路専任）大橋・太田・神山・山村（小学部）
永野（中学部）竹田（高等部）
～お気軽にご相談ください～